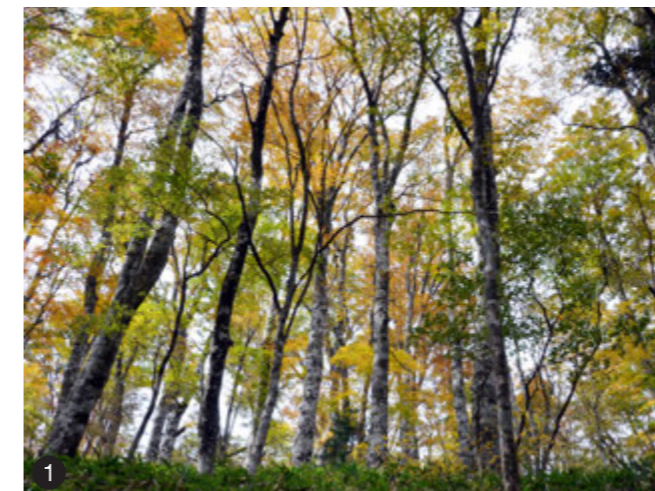
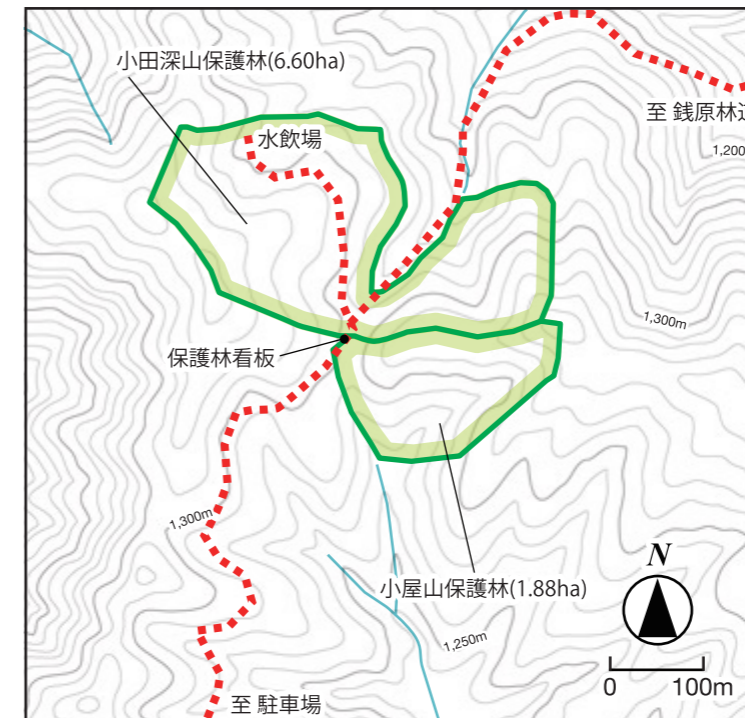


おだみやま 小田深山ブナ林木遺伝資源保存林

こややま 小屋山ブナ林木遺伝資源保存林

小田深山・小屋山には、四国第一級のブナ林が保存されており、四季折々のブナ林を楽しむことができます。特に色鮮やかな春の新緑や、秋の紅葉は、カエデやシデ類と共演し、まるで絵の具箱をひっくり返したような色の森が広がります。



❶ 紅葉したブナ林。秋には黄金色に輝き、カエデ類やシデ類、コシアブラ、ヤマウルシなどの紅葉が共演します。❷ ウスゲクロモジの花(5月)。ケクロモジの変種です。材には芳香があり、爪楊枝に利用されます。4月から6月までの時期には、ウスゲクロモジやコマユミ、スミレ、エンレイソウ、テンナンショウなどのたくさんの花々を見ることができます。❸ ブナシメジ。ブナなどの倒木によく生え、食用キノコとしておなじみです。❹ ブナハリタケ。こちらもブナの倒木によく生え、食用になります。